

令和元年度 ㈱神戸製鋼所加古川製鉄所及び

関西熱化学㈱加古川工場環境保全協議会議事録

1. 開催日時：令和元年7月22日（月） 14：00～15：30
2. 開催場所：㈱神戸製鋼所加古川製鉄所 小ホール
3. 会議内容

【開会】

（会長のあいさつ）

（1）委員の紹介

（委員紹介）

（事務局紹介）

（事務局より協議会成立の報告）

（2）議題

①議案

議案1 平成30年度環境保全協議会収支決算について

－ 承認 －

議案2 令和元年度環境保全協議会収支予算案について

－ 承認 －

②報告事項

報告1 平成30年度立入調査結果について

（兵庫県報告）

- ・平成30年度は計14回の立入調査を実施した。
- ・内訳としては、特定粉じん排出等作業（アスベストの除去作業）の確認が10件、廃棄物処理法に基づくPCB処理施設等の検査確認が4件である。
- ・今後とも必要に応じて適切に立入等を実施していく。

（加古川市報告）

- ・水質関係23回、大気関係24回、騒音関係2回、その他1回、計50回の立入調査を実施した。
- ・水質関係の立入調査では、排水口での水質調査、排水差温調査、汚濁負荷量調査、pH計の精度確認等を行った。また、pH協定値超過の確認立入を実施した。

- ・ 大気関係の立入調査では、堆積場やその他粉じん発生施設の現地調査及び燃焼放散の確認調査を実施した。
- ・ 騒音関係では、工場周辺で測定を行ったが、基準値を超過することはなかった。
- ・ 降下ばいじん総量については、平成 30 年度は 4.3 トン/平方キロメートル/月であり、平成 29 年度と同値となった。
- ・ 加古川市環境政策課で受け付けた事業場への苦情件数は、平成 30 年度は 8 件であり、主な内容は、燃焼放散の生活環境への影響、作業騒音、石炭の臭い等であった。
- ・ 加古川市としては、今後も法令・協定に基づく規制とともに、降下ばいじん総量の抑制につながる発生源の調査及び対策について、兵庫県と連携しながら指導を継続する。

報告 2 協定書の実施状況について（神鋼）

（大気）

- ・ 硫黄酸化物、窒素酸化物及びばいじんの排出量に協定値超過はなかった。
- ・ 昨年度の降下ばいじんについて、自主管理目標値を達成している。
- ・ 鉱石を掻取る際の発じんの抑制を目的に平成 31 年 2 月にリクレーマー掻取り部に散水設備を設置した。
- ・ 平成 30 年 6 月に設置した高所散水設備について、一定の効果があると考えている。
- ・ 平成 30 年 9 月 9 日、所内の停電により、コークス炉ガスの燃焼放散を実施した。停電は変電所の遮断機の故障により発生した。今後は、定期点検時の作業の見直しと監視強化により停電の発生を防止するとともに、敷地南側にフレアスタックを設置し、停電時にもコークス炉上で燃焼させないようにする。

（水質）

- ・ 水質に関して、COD、SS、ノルマルヘキサン抽出物質及び溶解性鉄含有量の負荷量について協定値の超過はなかった。
- ・ 平成 30 年 7 月 7 日の大雨の影響でリサイクルゾーンの雨水が排水溝に流出し、西排水口の pH の値が協定値を超過した。対策として、地面を盛り上げることにより、リサイクルゾーンからの雨水が排水溝に流出しないようにした。

（騒音）

- ・ 製鉄所周辺の 3 ヶ所で測定を行っており、60 dB を越えた際は実際の音を確認確認している。強い雨音やトラックの走行音、蟬の鳴き声が原因である。

（悪臭）

- ・ 基準値の超過はなかった。

（発成品対策）

- ・ 高炉スラグは、大半をセメントとして再利用している。

－ 質疑応答 －

(委員)

苦情受付件数が8件とあるが、市としてどのような対応をしているのか、また、匿名の苦情にも対応しているのか。

(加古川市)

申立があれば現地確認を行い、神鋼・関熱に必要な指導を行っている。匿名であっても同様の対応をしているが、それ以上の対応はできないのが現状である。

(委員)

降下ばいじん量(神鋼影響値)について、過去10年間での増減を調べているのか。

(神鋼)

自主管理目標値を設定し、取り組みを開始する前に比べて、約3～4割削減している。

(委員)

雨水対策でマウンドを設置するとのことだったが、リサイクルゾーンに溜まった雨水はピット等で回収しているのか。

(神鋼)

ピット等での回収はしていない。

(委員)

降下ばいじんについて、強風影響分を除いているとあるが、強風を考慮しない場合についても自主管理目標値を満たしているのか。また、強風影響分を除いた日数はどのくらいあったのか。

(神鋼)

強風影響値を除かない状況でも目標は達成している。概ね一ヶ月のうち1日、2日程度である。

(委員)

リクレーマー散水設備等の対策について、強風時に効果把握を行うと、参考になると思われる。

(神鋼)

ご意見として承った。

(4) その他

事務局より協議会の内容を加古川市のホームページに掲載することについて説明。

(5) 工場視察

原料ヤード北側防風ネット上部散水設備 ⇒ 敷地境界防じんネット上部散水設備

【 閉会 】

(副会長のあいさつ)